

taktile Control Surface plug-in for GarageBand/Logic

J 2

本プラグインについて

taktile Control Surface plug-in for GarageBand/Logicは、Apple GarageBand/Logicでtaktile/TRITON taktileを動作させるためのプラグインです。

taktile/TRITON taktile側の細かい設定は一切不要です。本プラグインをお使いのMacにインストールするだけで抜群の操作性を提供します。

動作環境

GarageBand バージョン10以降、Logic Pro X以降
上記ソフトウェアの動作環境を満たす Mac本体とOS X

インストール方法

GarageBand、Logic Pro Xを起動している場合は終了します。インストーラー (taktile-CSPlugIn.pkg) を起動し、表示される指示に従ってインストールしてください。

アンインストール方法

以下の手順でアンインストールします。

GarageBandをご使用の場合

- 以下のファイルとフォルダを削除してください。
 - /アプリケーション/KORG/taktile Control Surface plug-in
 - ユーザー・フォルダ内のライブラリ/Containers/com.apple.garageband10
/Data/Library/Preferences/com.apple.garageband10.cs
 - /ライブラリ/Application Support/MIDI Device Plug-ins/taktile.bundle

Logic Pro Xをご使用の場合

- Logic Pro Xのメニューから「環境設定」-「詳細ツール...」を選択して環境設定ウィンドウを開き、“追加オプション”の“コントロールサーフェス”のチェックをオンにします。
- Logic Pro Xのメニューから「Logic Pro X」-「コントロールサーフェス」-「設定...」を選択してコントロールサーフェス設定ウィンドウを開きます。taktileのアイコンをクリックして選択し、キーボードの[delete]キーを押してtaktileの情報を削除してください。
- taktileの情報を削除後、Logic Pro Xを終了してから以下のファイルとフォルダを削除してください。
 - /アプリケーション/KORG/taktile Control Surface plug-in
 - /ライブラリ/Application Support/MIDI Device Plug-ins/taktile.bundle

GarageBand

Transport		Function	
REW *	Rewind	TRACK ◀	Previous Fader Bank
FF	Forward	TRACK ▶	Next Fader Bank
STOP *	Stop	SET MARKER	- No Assign -
PLAY	Play or Stop	MARKER ◀	
REC	Record	MARKER ▶	
CYCLE	Cycle Mode		

* STOPボタンを押しながらREWボタンを押すと、再生位置を曲の先頭に移動できます。

	1	2	3	4	5	6	7	8
Knob	Pan 1	Pan 2	Pan 3	Pan 4	Pan 5	Pan 6	Pan 7	Pan 8
Slider	Volume 1	Volume 2	Volume 3	Volume 4	Volume 5	Volume 6	Volume 7	Volume 8
Solo	Solo 1	Solo 2	Solo 3	Solo 4	Solo 5	Solo 6	Solo 7	Solo 8
Mute	Mute 1	Mute 2	Mute 3	Mute 4	Mute 5	Mute 6	Mute 7	Mute 8
Rec	Record Enable 1	Record Enable 2	Record Enable 3	Record Enable 4	Record Enable 5	Record Enable 6	Record Enable 7	Record Enable 8

操作対象となるトラックについて

選択しているFader Bankから最大8トラックを操作可能です。図1では、アイコンの左側に線が入っている8つのトラックが操作対象です。

taktile/TRITON taktileのTRACK ◀ボタン、TRACK ▶ボタンを操作することで、8トラック単位で操作対象を切り換えることができます。例えば、操作対象がトラック1～8のときにTRACK ▶ボタンを押すと、操作対象がトラック9～16になります。

トリガー・パッド、タッチパッドの動作について

トリガー・パッド、タッチパッドは、GarageBandを起動する前に、選択していたシーンの設定で動作します。

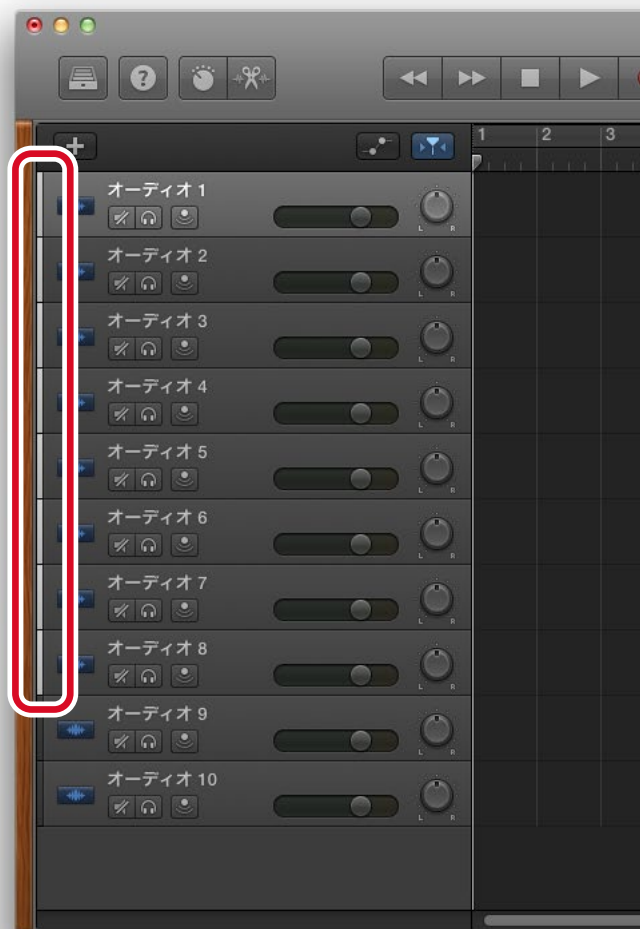


図1. GarageBandメイン画面 (GarageBand バージョン10)

Transport		Function	
REW	Rewind	TRACK ◀	Previous Fader Bank
FF	Forward	TRACK ▶	Next Fader Bank
STOP	Stop	SET MARKER	Create Marker
PLAY	Play or Stop	MARKER ◀	Go to Previous Marker
REC	Record	MARKER ▶	Go to Next Marker
CYCLE	Cycle Mode		

	1	2	3	4	5	6	7	8
Knob	Pan 1	Pan 2	Pan 3	Pan 4	Pan 5	Pan 6	Pan 7	Pan 8
Slider	Volume 1	Volume 2	Volume 3	Volume 4	Volume 5	Volume 6	Volume 7	Volume 8
Solo	Solo 1	Solo 2	Solo 3	Solo 4	Solo 5	Solo 6	Solo 7	Solo 8
Mute	Mute 1	Mute 2	Mute 3	Mute 4	Mute 5	Mute 6	Mute 7	Mute 8
Rec	Record Enable 1	Record Enable 2	Record Enable 3	Record Enable 4	Record Enable 5	Record Enable 6	Record Enable 7	Record Enable 8

操作対象となるトラックについて

選択しているFader Bankから最大8トラックを操作可能です。図2では、アイコンの左側に白い線が入っている8つのトラックが操作対象です。

taktile/TRITON taktileのTRACK ◀ボタン、TRACK ▶ボタンを操作することで、8トラック単位で操作対象を切り換えることができます。例えば、操作対象がトラック1~8のときにTRACK ▶ボタンを押すと、操作対象はトラック9~16になります。

トリガー・パッド、タッチパッドの動作について

トリガー・パッド、タッチパッドは、Logic Pro Xを起動する前に、選択していたシーンの設定で動作します。

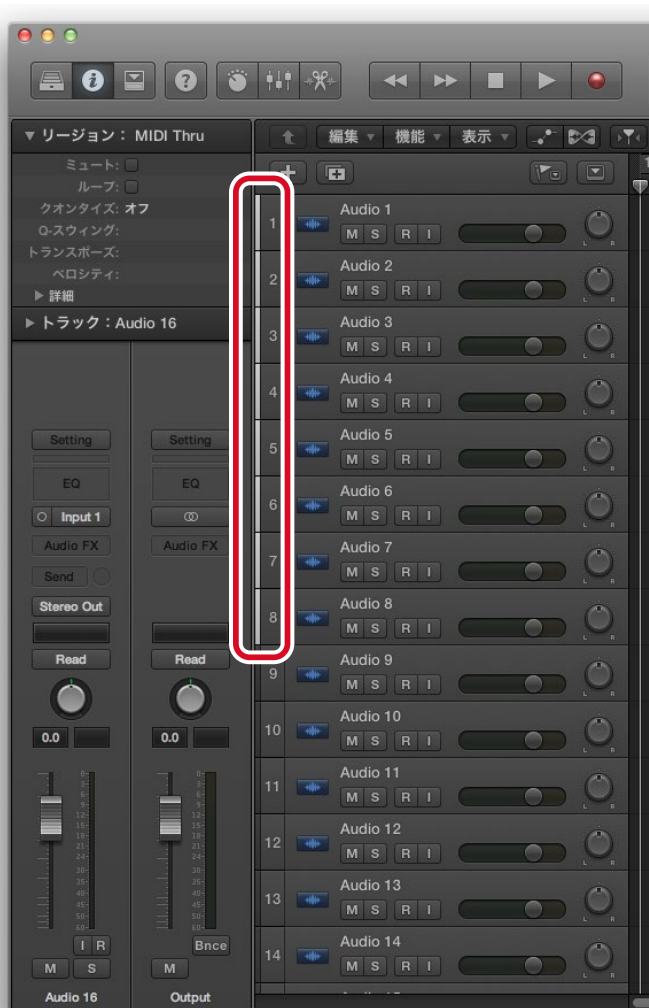


図2. Logic Proメイン画面 (Logic Pro X)

注意事項

- GarageBand、Logic Pro Xを起動中は、KORG KONTROL Editorを起動しないでください。
- GarageBand、Logic Pro Xを起動中は、tactile/TRITON tactileのGlobal MIDI Channelを変更しないでください。
- GarageBand、Logic Pro Xを起動中にtactile/TRITON tactileの接続を解除したり、コンピューターがスリープしたりすると、GarageBand、Logic Pro Xをコントロールできなくなる場合があります。その場合は、GarageBand、Logic Pro Xを再起動してください。
- GarageBandでは複数のtactile/TRITON tactileを接続して使用することはできません。
- 複数のtactile/TRITON tactileを接続しているときは、Logic Pro Xの起動中にtactile/TRITON tactileとの接続を解除しないでください。接続を解除すると、Logic Pro Xを正常にコントロールできなくなります。正常にコントロールできなくなった場合は、以下の操作で元に戻すことができます。
 1. Logic Pro Xを終了し、接続を解除したtactile/TRITON tactileを再度接続してからLogic Pro Xを起動します。
 2. メニューから「環境設定」-「詳細ツール...」を選択して環境設定ウィンドウを開き、「追加オプション」の“コントロールサーフェス”のチェックをオンにします。
 3. メニューから「Logic Pro X」-「コントロールサーフェス」-「設定...」を選択してコントロールサーフェス設定ウィンドウを開きます。
 4. 表示されているtactile/TRITON tactileのアイコンを選択し、それぞれ適切なMIDIポートを選択し直してからLogic Pro Xを再起動してください。

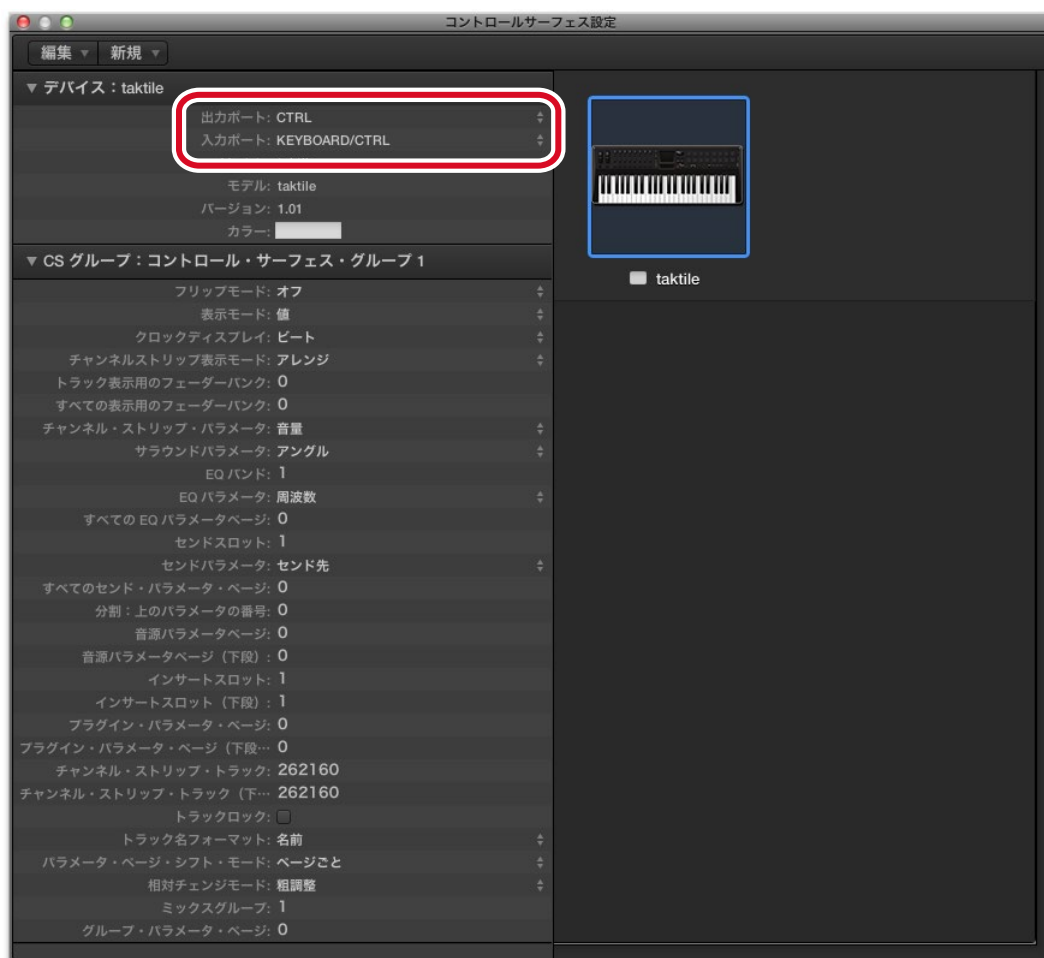


図3. コントロールサーフェス設定画面 (Logic Pro X)

上記の操作でも直らない場合、コントロールサーフェス設定ウィンドウでtactileを選択して[delete]キーを押してtactile/TRITON tactileの情報を削除した後、Logic Pro Xを再起動してください。

- tactile Control Surface plug-in for GarageBand/Logic は、ノブやスライダーなどへのMIDIアサインを自動的に行う「コルグ・ネイティブ・モード」を使用しています。
そのため、tactile/TRITON tactileのSETTING ボタンを押してもシーン・パラメーターのセッティング画面は表示されず、グローバル・パラメーターのセッティング画面のみが表示されます。
- tactile/TRITON tactileのモジュレーション・ホイールはモジュレーション(CC#1)、ペダル・スイッチはサステイン(CC#64)、エクスプレッション・ペダルはエクスプレッション(CC#11)として動作します。